

「揖保川と流域への想い」(次の検討段階)
の進め方」について

< 他の河川の流域委員会における例 >

由良川水系流域委員会	頁
・ 意見募集	4
・ アンケート調査	5
淀川水系流域委員会	頁
・ 意見募集	6
・ ご意見をお伺いする会	7
・ 中間とりまとめの意見募集	8
・ シンポジウム	9

未来へつながる由良川は、
あなたの「声」から生まれてきます

由良川水系流域委員会
意見募集

由良川の川づくり・資料 Vol.1

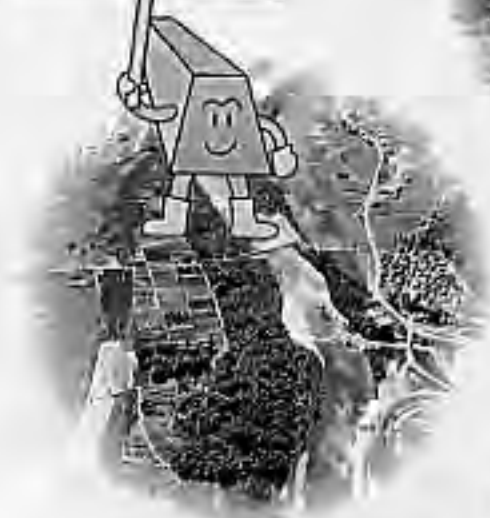
由良川の「河川整備計画」をご検討いただくために



たとえば、こんなテーマで
ご意見やご感想をぜひ！



洪水対策
について



由良川の
水質は？



緑や自然との
ふれあいの
場は？



自然環境の
保全について



災害・緊急時の
管理
の仕方は？



安全・活力・魅力ある川を目指して。
あたなの「声」が21世紀の由良川をつくります。

由良川の川づくり・資料 Vol.2

アンケート結果

このパンフレットは、8月31日から9月10日にかけて、由良川沿川にお住まいの約3,000名の方にアンケートを配付し、調査を行った結果1,097名の方の意見を集計したものです。

調査結果ならびに皆さんのご意見やご提案は、おおよそ今後30年間の由良川の整備内容を具体的に示した、「由良川水系河川整備計画」策定に反映させていただきます。



ご協力ありがとうございました。



1. あなたの性別、年齢等を教えてください



性別



年齢



住まい



職業



由良川からどのくらい離れていますか?



由良川について関心がありますか?



淀川水系流域委員会

HTTP://WWW.YODORIVER.ORG/

第9回委員会、 ご意見をお伺いする会 を開催します。

皆様の参加をお待ちしております。

傍聴の申し込みは裏面をご覧ください。

- 第9回委員会では、20～30年後の淀川水系のあり方を考えるにあたって、これまで流域委員会へご意見をお寄せ頂いた方々から8名の方に意見発表頂く「ご意見をお伺いする会」を開催します。
- 当日は、意見発表者だけでなく、傍聴者の方からも、淀川水系のあり方や、一般の方々からの意見聴取のあり方などについて、ご意見を頂く時間を設ける予定です。

第9回委員会、ご意見をお伺いする会

日時：平成14年3月30日（土）

10:00～12:00 ご意見をお伺いする会（仮）

13:30～17:30 会議

場所：国立京都国際会館 Room B1

住所：京都市左京区玉ヶ池

Phone：075-705-1234

アクセス：地下鉄烏丸線「国際会館」駅下車

出口4-2をご利用下さい。

- 申し込み方法：裏面の申し込み書にご記入の上、流域委員会庶務宛へFAXでお送り下さい。
eメール（kkim@mr.co.jp）又はHP（<http://www.yodriver.org/>）からの申し込みも可能です。
- お問い合わせ先：淀川水系流域委員会 庶務：（株）三愛総合研究所 関西研究センター TEL: (06) 6341-5983

淀川水系流域委員会中間とりまとめの意見募集

意見募集!

わたしたちが変える 『琵琶湖・淀川の未来』

淀川水系流域委員会の「中間とりまとめ」へのご意見を募集します。
淀川水系流域委員会で、今後の琵琶湖・淀川水系のあり方を考えるにあたって、みなさん一人ひとりのご意見をお聞きし、委員会・部会での議論に反映させていきたいと考えています。



※淀川水系流域委員会の対象は琵琶湖・淀川水系です。(上図参照)

＜中間とりまとめとは＞

中間とりまとめとは、河川整備計画の原案を河川管理者（国土交通省近畿地方整備局）が作成するにあたっての流域委員会としての提言をまとめたものです。河川整備における変革の理念や整備の方向性などを示しています。

ご意見募集の対象となる中間とりまとめ

- 委員会中間とりまとめ (020509版)
- 琵琶湖部会中間とりまとめ (020514版)
- 淀川部会中間とりまとめ (020514版)
- 猪名川部会中間とりまとめ (020510版)

※ 淀川水系流域委員会の中間とりまとめは、上記の4つのとりまとめにより構成されています。上記の中間とりまとめは、今後、皆様からのご意見や河川管理者との意見交換、委員による議論を経て進化していく予定です。

中間とりまとめの入手方法

- 上記の中間とりまとめは、下記の方法で入手することができます
- 淀川水系流域委員会ホームページ (<http://www.yodriver.org/>) からご覧いただけます。
 - 庶務室に電話、ファクス、メールをお送りください。ご希望の中間とりまとめをお送りします。
 - 今後開催される流域委員会の会議の会場受付に設置しています。

応募上の注意

- 意見の対象となる中間とりまとめ（委員会、琵琶湖部会、淀川部会、猪名川部会のいずれか）および箇所（〇ページ、項目「治水・防災」など）を明記ください。
- 応募いただいたご意見は、会議での配布資料やホームページ等で公開（氏名、所属等を含む）させていただきます。
- 応募された方には、委員会または部会で意見を発表していただくようお願いする場合がございます。
- 応募書類は、原則として返却いたしません。

応募方法

- A4判の紙1枚以内にまとめたご意見を、住所、氏名、電話番号を明記の上、淀川水系流域委員会庶務（裏面参照）まで、郵送、FAX、持参（会議会場受付または庶務へ）、Eメールでご提出ください。
- 応募の際には、上記「応募上の注意」をご参照ください。

ボクが住みよいと、あなたが住みよい。

生命の「琵琶湖・淀川」

私たちの琵琶湖・淀川が、深刻な状況にあります。

人と川との関わりが失われ、水質が悪化し、

生物・生態環境は大きく変えられ……

みなさんひとり一人の想いと行動が、

琵琶湖・淀川水系を変える原動力です。

今回のシンポジウムをスタートとして、

一緒に川づくりを始めませんか。

ぜひご参加ください。



淀川水系流域シンポジウム

わたしたちが変える『琵琶湖・淀川の未来』

平成14年6月23日(日) 14:00~16:30(13:30開場)

京都会館第二ホール(京都市左京区岡崎最勝寺町13) 地下鉄東西線東山駅徒歩10分

プログラム

『淀川水系流域委員会からの報告』

淀川水系流域委員会淀川部会部会長 寺田 武彦(弁護士、日弁連公害対策・環境保全委員会元委員長)

『パネルディスカッション』

パネリスト 遙 洋子(タレント)

池淵 周一(委員会委員・猪名川部会部会長代理)

嘉田 由紀子(委員会委員・琵琶湖部会委員)

川上 聡(委員会委員・淀川部会委員)

コーディネーター 近藤 三津枝(ジャーナリスト)



遥 洋子



近藤 三津枝

●お申し込み方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号、会社名・団体名をご記入の上、

①FAX(裏面下部のお申し込み票をご利用ください) ②はがき

③インターネット(下記ホームページよりお申し込み頂けます) ④電話

のいずれかでお申し込みください。締切までにお申し込みいただいた方には随時券をお送りします。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

●定員 700名

●締切 2002年6月14日(金) 消印有効

●お申し込み・お問い合わせ先 淀川水系流域委員会 庶務(株)三菱総合研究所 関西研究センター「淀川水系流域シンポジウム」係

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 電話 06-6341-8025 FAX 06-6341-5904

ホームページ <http://www.yodriver.org/> 電子メール k-kim@mri.co.jp

参加者募集!
参加無料!